

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【公表番号】特表2007-518167(P2007-518167A)

【公表日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-025

【出願番号】特願2006-548144(P2006-548144)

【国際特許分類】

G 06 F 3/048 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/048 6 5 4 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月5日(2007.12.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

別個に表示されるメニュー項目から成る、表示可能なメニューを発生する方法において

、前記メニュー項目は、目に見え且つ選択可能なメニュー・ボタンを含み、各メニュー・ボタンは、選択されない状態、選択された状態、または起動された状態のうちの1つの状態を有し、

少なくとも1グループのメニュー項目が規定され、該グループは1つ以上のメニュー項目を含み、且つ画面上に規定されたエリアを有し、

前記メニュー項目は、前記グループのうちの1つに属し、

イネーブルド状態、またはディセーブルド状態が各メニュー項目に割り当てられ、イネーブルド・メニュー項目のみが表示され、1グループ内の複数のメニュー項目は同時にイネーブルされない、前記方法。

【請求項2】

前記1グループに属する各メニュー項目が、前記グループに関連するエリア内の個々の表示エリアに関連する、請求項1記載の方法。

【請求項3】

異なるグループのエリアは重なり合わず、表示が画素は1グループ以上に属さない、請求項1または2記載の方法。

【請求項4】

前記1グループに関連するエリアが、互いに接続されない複数の部分的エリアから成る、請求項1または2記載の方法。

【請求項5】

前記1グループに関連するエリアが、1つの矩形エリアから成り、前記グループに属する可視メニュー項目が前記エリアの一部のみ、またはエリア全体を占める、請求項1または2記載の方法。

【請求項6】

前記1グループ内のすべてのメニュー項目が、前記矩形エリアの同じ部分を占める、請求項5記載の方法。

【請求項7】

前記メニュー項目が関連するコマンドを有し、該コマンドは前記メニュー項目の起動時に実行され、該コマンドは別のメニュー項目をイネーブルにし、またはディセーブルにする、請求項1または2記載の方法。

【請求項8】

データ・ストリームを処理する装置であって、

前記データ・ストリームは表示可能なメニューに関するデータから成り、

前記メニューは、目に見え且つ選択可能なメニュー・ボタンを含む別個に表示される複数のメニュー項目から成り、各メニュー・ボタンは、選択されない状態、選択された状態、または起動された状態のうちの1つの状態を有し、

デコーダが、

1つ以上のメニュー項目から成る少なくとも1グループのメニューを規定する手段であって、1つのメニュー項目が複数のグループに属さない、前記規定する手段と、

画面上に規定されるエリアを前記グループに関連づける手段と、

「イネーブルド」状態または「ディセーブルド」状態を、1グループに属する前記メニュー・グループの各々に割り当てる手段であって、イネーブルド・メニュー項目のみが表示され、1グループ内の複数のメニュー項目が同時にイネーブルにされない、前記割り当てる手段と、

を具える、前記データ・ストリームを処理する装置。

【請求項9】

前記1グループに属する各メニュー項目が、前記グループに関連するエリア内の個々の表示エリアに関連する、請求項8記載の装置。

【請求項10】

異なるグループのエリアが重なり合わず、表示画素が複数のグループに属さない、請求項8または9記載の装置。

【請求項11】

前記メニュー項目が関連するコマンドを有し、該コマンドがメニュー項目の起動時に実行され、該コマンドが別のメニュー項目をイネーブルにし、またはディセーブルにする、請求項8または9記載の装置。

【請求項12】

音声・映像データとメニュー・データ構造を含み、該音声・映像データに関連する表示可能なメニューを発生する、取外し可能なデータ記録媒体であって、

前記メニューは、選択可能なメニュー・ボタンを含むメニュー項目から成り、

前記メニュー・データ構造が、1つ以上のメニュー項目から成り且つ画面上に規定されたエリアを有する、少なくとも1グループのメニュー項目が規定され、

1つのメニュー項目が前記グループの1つに属し、

「イネーブルド」状態または「ディセーブルド」状態が各メニュー項目に割り当てられ、イネーブルド・メニュー項目のみが表示され、1グループ内の複数のメニューが同時にイネーブルされない、前記取外し可能な記録媒体。